

食品ロス削減に向けた施策の方向

資料 6-2

施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画（食品ロス削減推進計画）における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
1 教育及び学習の振興、普及啓発等	消費者に対し、食品ロスを減らすポイントを記載した普及啓発資料を活用し、家庭での食品ロス削減のために、暮らしの中で意識して実践できる内容の普及啓発を行う。特に、 <u>食品ロスの発生記録が削減に効果的であることを周知</u> する等、消費者が食品ロスを意識する取組を推進する。また、食品を少し多めに買い置きして、食べたらその分を買い足すことにより、 <u>食品の値下げ</u> ができる「 <u>ローリングストック法</u> 」の周知を図る。	食品ロス等の削減に関する啓発資料の作成、配布等により、子どもやその親を中心とした若い世代に対して重点的な普及啓発を行います。	県民に食品ロスに係る知識の普及を図るため、食品ロスを減らすポイントを記載した普及啓発資料等を活用し、家庭における削減の取組支援します。	家庭内での食ロス対策の普及啓発	県民生活センター	人や社会、環境、地域に配慮した消費行動として、エシカル消費の普及啓発を実施（新聞への広告掲載等）	消費者行政活性化推進事業費（情報提供、セミナー、出前講座）	エシカル消費の普及啓発と連動させ、消費者に対し、食品ロス等の削減に関する啓発資料を出前講座等で配付するなど、普及啓発を支援する。
		食材の無駄をなるべく出さない調理方法や食材を長持ちさせる保存方法の普及啓発など、食材の有効活用を促進します。		家庭内での食ロス対策の普及啓発				
		家族や自分自身の食事の適正量を考慮した調理を呼びかけるなど、食べ残しの削減を推進します。		家庭内での食ロス対策の普及啓発	資源循環推進課	10月の「食品ロス削減月間」に合わせた「家庭でのおいしい食べきりキャンペーン」を実施し、ポスターを制作・配布し周知	循環型地域社会形成推進事業費	10月の「食品ロス削減月間」に合わせた「家庭でのおいしい食べきりキャンペーン」の周知 TV番組を通じた広報活動
		消費者に対して「使いきり3015」運動の実施による家庭内食品の定期的な在庫管理や食品ロスを防止する効果的な買い物の実践を呼びかけるなど、手付かず食品の削減を推進します。		家庭内での食ロス対策の普及啓発				
	消費者に対し、賞味期限と消費期限の違い等、 <u>期限表示の正しい理解を促進</u> する。	手付かず食品の削減に有効なサルベージ・パーティー（家で余っている食材を持ち寄って料理をする）の開催を支援し、県内での開催拡大や定着を図ります。		家庭内での食ロス対策の普及啓発				
		食品の期限表示の「消費期限」は安全に食べられる期限、「賞味期限」はおいしく食べられる期限であり、2つの違いを重点的に普及啓発することで、賞味期限直後の廃棄を減らすとともに、小売店での期限間近商品の購入を促進します。		期限表示の普及啓発	県民くらしの安全課	食の安全安心に関するリスクコミュニケーションの推進及び出前講座等の実施	食の信頼確保向上対策事業費	リスクコミュニケーションや出前講座等の受講等により、食品の期限表示の正しい理解を醸成する取組を推進
	消費者及び食品関連事業者等に対し、宴会シーズンや季節商品の予約時期など、季節ごとの消費の機会を捉えた情報発信等を行う。「外食時のおいしく「食べきり」ガイド21」により、 <u>外食時の食べきり・持ち帰り（持ち帰り用容器の活用を含む。）</u> 等に係る啓発を一層推進する。	「使いきり」と「食べきり」を推進するため、県民になじみの深い立山の標高にちなみ、30 と 15 をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動「3015（さんまるいちご運動）」を展開します。	「おいしい！とっとり30・10食べきり運動」など、 <u>食品ロス削減推進のキャンペーン</u> を実施し、消費者及び事業者の食品ロス削減の運を高めめます。	外食時の食ロス対策の普及啓発	資源循環推進課	忘新年会シーズンや外食時に合わせた「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」を実施し、宴会時における3010運動の実践や、外食時の適量注文を呼びかけ	循環型地域社会形成推進事業費	忘新年会シーズンや外食時に合わせた「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」を実施し、宴会時における3010運動の実践や、外食時の適量注文を呼びかけ
		「食べきり3015」運動の実施、消費者が食事量を調節・選択できるメニュー（レディースメニューやシニア向けメニュー、ハーフサイズメニューなど）の導入促進や、衛生面に留意した利用客の自己責任でのドギーバッグ（持ち帰り用の容器の利用促進等により、飲食店における宴会・外食時の食べ残しの削減を推進します。		外食時の食ロス対策の普及啓発	資源循環推進課	「もったいない・いわて☆食べきり協力店」において、小盛メニュー等の導入やポスターの掲示や呼びかけ等による普及啓発活動を実施	循環型地域社会形成推進事業費	「もったいない・いわて☆食べきり協力店」において、小盛メニュー等の導入やポスターの掲示や呼びかけ等による普及啓発活動を実施
	消費者に対し、 <u>食品関連事業者が行う、商慣習見直し等を含めた食品ロス削減に資する取組について普及啓発</u> を行い、理解を促進する。			商慣習の見直しに関する消費者への普及啓発				

	施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画(食品ロス削減推進計画)における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
		「もったいない」の考え方の下、ロゴマーク「ろすのん」の周知及び食品ロス削減に取り組む企業・団体等による積極的な食品ロス削減月間(10月)、食品ロス削減の日(10月30日)に、食品ロスの削減に対する国民の意識の醸成、社会的な機運を高める取組を実施する。このほかの時期においても、通年にわたり、食品ロス削減の具体的な取組がマスコミ等で取り上げられるよう、広報に努める。	食品ロス等の削減をテーマにしたフォーラムやイベントの開催等により、消費者、事業者が食品ロス等の削減について考える機会を創出します。		事業者の食品ロス対策に係る普及啓発				
			県民運動の愛称・標語「とやま食ロスゼロ作戦 ～使いいきり食べきり すっきりエコライフ～」のもと、食品ロス等の削減に向けた全県的な運動を展開します。		県民の食品ロスに関する意識醸成	資源循環推進課	食品ロス削減月間にあわせて、ポスター等の配布や、新聞やバス車内への広告掲載など各種広報媒体を活用した普及啓発を実施	循環型地域社会形成推進事業補費	食品ロス削減月間にあわせて、ポスター等の配布や、新聞やバス車内への広告掲載など各種広報媒体を活用した普及啓発を実施【継続】
			消費者、事業者、関係団体、行政等が一丸となって食品ロス等の削減に取り組む機運の醸成を図り、全県的な食品ロス等削減運動を展開していくため、県民会議を開催し、削減に向けた取組みの検討を行います。	事業者、フードバンク等活動団体、商工団体、研究機関、行政で構成する「食品ロス削減推進協議会」(平成30年9月設立)で、食品ロス削減施策についての検討を進めます。	県民運動組織の設立				
		地域等において食品ロスの削減を担う人材を育成するため、教材の開発・提供等を推進する。			人材育成				
		命の大切さや食への感謝の気持ちを養うなど、学校の教科等を通じて食品ロスの削減に関する理解と実践を促す。また、一律に完食を強要するような指導ではなく、個に応じた給食指導を行うとともに、学校の実態に応じて給食時間を適切に定める。	食育との連携により、食べ物に対する敬意・感謝の気持ちを育成し、食品ロス等の発生を減らす食生活を推進します。	幼児期から食べ残しを減らす意識や物を大事にする意識を醸成する取組を支援します。	幼児・児童・生徒に対する教育	資源循環推進課(県民くらしの安全課)	6月の食育月間に実施される県民くらしの安全課による食育普及啓発キャラバンに同行し、県内の保育園等において3Rに関する啓発活動等を実施(R2年度は実施せず)	循環型地域社会形成推進事業費	食育月間に実施される食育普及啓発キャラバンにおいて、県内の保育園等における3Rに関する啓発活動等を実施【継続】
					幼児・児童・生徒に対する教育	保健体育課	栄養教諭を対象とした食育・学校給食関係研修会を開催	指導運営費(食育・学校給食関係研修会)	食育の取組を通じ、食への感謝の意識を醸成する取組を推進
		2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等における食品ロス削減対策の取組について普及啓発を図るなど、各種イベント等での対策実施を推進する。	食品ロス削減の優良事例について普及啓発を図るなど、各種イベント等で食品ロス削減対策を推進します。		イベントでの対策				
2	食品関連事業者等の取組に対する支援	規格外や未利用の農林水産物の活用(加工・販売等)を促進する。			未利用等農林水産物	流通課	食品流通や加工等の専門家(「食のプロフェッショナルチームアドバイザー」)を事業者に派遣するなどの取組により、規格外や未利用の農林水産物を活用した商品開発等を支援。	いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費	食品流通や加工等の専門家(「食のプロフェッショナルチームアドバイザー」)を事業者に派遣するなどの取組により、規格外や未利用の農林水産物を活用した商品開発等を支援。【継続】

	施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画（食品ロス削減推進計画）における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
		食品ロス削減のための商慣習見直し等の取組の推進及び事業者の取組に対する消費者理解の促進を図る。商慣習見直しとしては、食品製造業者と、食品卸売・小売業者の連携の下、賞味期限表示の大括り化（年月表示・日まとめ表示）、賞味期限の延長、厳しい納品期限の緩和（取組企業や実施品目の拡大）を一体的に促進する。また、需要予測の高度化や受発注リードタイムの調整等による適正受発注の推進を図る。	食品流通段階における商慣習が食品ロス発生の大きな要因となっていることから、県民会議のもとに設置した「食品ロス削減のための商慣習検討専門部会」を開催し、消費者、事業者及び行政等が連携協力して、食品ロス削減のための商慣習の見直しを推進します。		商慣習の見直し				
		季節商品の予約販売等、需要に見合った販売を推進する。		スーパーや飲食店において、消費者から受注を受けた量のみ生産・製造する仕組み作りなど、食料品の大量生産・消費からの転換を図ることを検討するとともに、その取組を実施する事業者等を支援します。	食品製造・小売における受注生産・販売	資源循環推進課	商品の量り売り・バラ売り等や、過剰仕入の抑制等に取り組む「エコショップいわて」などの事業者を支援	循環型地域社会形成推進事業費	商品の量り売り・バラ売り等や、過剰仕入の抑制等に取り組む「エコショップいわて」などの事業者を支援【継続】
		食品関連事業者に対し、一体的な消費者啓発（期限表示の理解や適切な購買行動の促進等）に取り組んでいただくよう呼び掛けるとともに、その際に活用できる啓発資材を提供する。また、これらの食品関連事業者が取り組んでいる消費者啓発活動を他の食品関連事業者に周知し、横展開を促進する。	事業者と行政が連携し、消費者に対してすぐに食べる食品は期限が近いものから購入するよう呼びかける啓発キャンペーンを実施するなど、消費者の消費・賞味 期限間近商品の優先購入を促進します。		食品関連事業者と連携した消費者への普及啓発	資源循環推進課	「エコショップいわて」に対し、食品ロス削減等と呼びかけるPOPを掲示	循環型地域社会形成推進事業費	「エコショップいわて」に対し、食品ロス削減等と呼びかけるPOPを掲示【継続】
		小盛りサイズメニューの導入等、利用者の希望に沿った量で料理を提供する外食事業者の取組を促進するほか、ビュッフェ・宴会での食事提供の工夫など外食事業者の食品ロス削減の取組事例を周知する。		事業者のとりどり食べきり協力店への登録を促進し、食品ロス削減取組の拡大を図ります。	外食産業における食品ロス削減の取組	資源循環推進課	県内飲食店や宿泊施設等で食べ残し削減に取り組む事業者を募集し、「もったいない・いわて☆食べきり協力店」として登録	循環型地域社会形成推進事業費	県内飲食店や宿泊施設等で食べ残し削減に取り組む事業者を募集し、「もったいない・いわて☆食べきり協力店」として登録【継続】
		外食時の食べきりや、持ち帰りに関する留意事項について、「外食時のおいしく「食べきり」ガイド」等により、一層の周知を図る。特に、持ち帰りについては、留意事項を十分に理解して希望する者が「自己責任で持ち帰り」を行うことを「当たり前」にする啓発を推進する。			外食産業における食品ロス削減の取組				
		需要予測の高度化や物流の効率化による食品流通の合理化、フードシェアリング等の新たなビジネスを含めたICT、AI等の新技術の活用による食品ロス削減の取組を促進する。	HACCPの導入等により、不必要な原材料の仕入れ、異物混入等の不良食品の発生や食品表示の記載ミスによる回収等を未然に防止することが可能となり、食品ロス等の削減の効果が期待されることから、事業者に対し、HACCPに沿った衛生管理手法等について普及・指導を行います。		食品関連事業におけるHACCP導入や新技術活用による食品ロス対策	県民くらしの安全課	食品等事業者を対象とした制度説明会の開催及び普及啓発の実施	食品の自主衛生管理向上対策事業費	HACCPの導入等により、食品ロス等の削減の効果が期待されることから、事業者に対するHACCPに沿った衛生管理手法等について普及・指導を推進する

	施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画(食品ロス削減推進計画)における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
						流通課	流通段階での品質低下を防止し、販売できずに廃棄する農林水産物の発生を抑制するため、高鮮度保持技術の開発、導入を促進		流通段階での品質低下を防止し、販売できずに廃棄する農林水産物の発生を抑制するため、高鮮度保持技術の開発、導入を促進【継続】
		食品ロスの削減に積極的な食品関連事業者等の取組の見える化を図る。	各事業者の食品ロス等の削減に寄与する取組みを支援し、食品ロス等の削減を推進します。		食品関連事業者の食ロス対策の支援	産業経済交流課		いわてフードコミュニケーション推進事業費	食品製造事業者を対象に希望に応じて専門家を派遣し、商品開発や製造工程へのカイゼン導入に係る指導等を通じて食品ロス削減等を支援
						沿岸)経営企画部		新しい三陸の地域産業展開事業費	沿岸地区の水産加工等の食品製造事業者へのカイゼン導入に係る専門家を派遣を通じて食品ロス削減等を支援
		過剰な回収につながらないよう食品衛生法(昭和22年法律第233号)における自主回収報告制度の対象となる食品等の範囲を示し制度の周知を図る。			食品衛生法に基づく自主回収制度	県民くらしの安全課	食品等事業者を対象とした制度説明会を開催	食品の自主衛生管理向上対策事業費	食品等事業者を対象とした制度説明会を開催し、自主回収報告の対象となる食品等について周知を図る
		食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)違反があった場合に、過剰な回収につながらず事業者が適切に表示の是正を実施できるよう、周知を図るとともに必要な検討を行う。			食品表示基準	県民くらしの安全課	食の安全安心推進計画に基づく人材の育成及び食品の適正表示の推進	食の信頼確保向上対策事業費	食品の適正表示を推進する者の養成及び食品表示に関する店舗への指導を行い、食品表示制度の普及・定着を図る
		食品ロス削減を始め、企業の取組における環境・社会・ガバナンスの要素を考慮したESG金融の普及を促進する その他			ESG金融				
			事業者と畜産農家とのエコフィード需給マッチングを図るとともに、エコフィードの生産・利用の推進に向けた取組みを支援するなど、主に製造段階において発生する副産物など食品循環資源の有効活用を推進します。		エコフィード	資源循環推進課	食品残渣等を利用したエコフィードの開発による廃棄物の削減等を行う事業者に対し、産業・地域ゼロエミッション推進事業費補助金による事業支援を実施	循環型地域社会形成推進事業費	食品残渣等を利用したエコフィードの開発による廃棄物の削減等を行う事業者に対し、産業・地域ゼロエミッション推進事業費補助金による事業支援を実施【継続】
						畜産課	食品事業者等の製造副産物(豆腐粕等)を飼料として活用することにより、飼料費を低減していくため、食品事業者と畜産農家とのマッチングやTMRセンターでの活用を促進(岩手県酪農・肉用牛生産近代化計画書)		
			食品循環資源を原料とした肥料の適正な利用を推進します。		肥料	農業普及技術課	適正施肥の推進		

	施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画(食品ロス削減推進計画)における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
			再生可能エネルギーの意義と重要性について普及啓発するとともに、バイオマス発電・熱利用など食品循環資源の地域特性に応じた効率的な利用を促進します。		食品残さの活用				
3	表彰	食品ロスの削減に取り組むインセンティブを与えるとともに、国民に取組の重要性が広く認知され、各地域における取組が促進されるよう、国において表彰制度を創設する。	食品ロスの削減に関して顕著な功績がある者に対する表彰を行い、削減の機運を醸成します。	事業者、団体等食品ロス削減に資する活動や県民の模範となる活動等の表彰を行い、その取組を広く広報します。	表彰制度	資源循環推進課	・食べ残しをはじめとする廃棄物の発生抑制等に取り組む「エコショップいわて」及び「エコレストランいわて」に対し、優れた取組を行う認定店を表彰 ・いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクールにおいて、食品ロスに関する作品を特別賞として表彰	循環型地域社会形成推進事業費	・食べ残しをはじめとする廃棄物の発生抑制等に取り組む「エコショップいわて」及び「エコレストランいわて」に対し、優れた取組を行う認定店を表彰【継続】 ・いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクールにおいて、食品ロスに関する作品を特別賞として表彰【継続】
4	実態調査及び調査・研究の推進	食品廃棄物等の発生量及びその可食部率の捕捉並びにこれに基づく食品ロス発生量推計を継続的に実施する。	定期的に県内の食品ロス等の発生状況に関する実態把握調査を実施し、削減対策の効果を検証します。また、調査結果に基づいた実効性のある削減対策を推進します。	食品ロス発生状況の実態調査・研究を実施し、県内の課題等を明らかにすることで、効果的、効率的に、食品ロス対策施策を推進します。	食ロス発生量調査	資源循環推進課			食品ロスの実態把握や効果的な削減方法に関する調査・研究の推進
				事業者等の食品ロス発生状況等の調査を行い、県内研究機関や企業等と連携しながら、その有効利用方法等の検討を進めます。	食ロス発生量調査				
		食品ロスの内容、発生要因等を分析する。			食ロス発生分析				
		食品ロスの効果的な削減方法等に関する調査、研究等を実施する。	事業者と行政の連携による食品の賞味期限の延長に向けた研究など、効果的な食品ロス等の削減方法等に関する調査研究を実施し、一定の成果があったものを全県的に拡大します。		食ロス関連研究				
		食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合を調査する。			県民意識調査				
		ムーンショット型研究開発制度において、食品ロスの削減の観点を含め、持続的な食料供給産業を創出するための挑戦的な研究を推進する。			食ロス関連研究				
5	情報の収集及び提供	先進的な取組や優良事例について、ウェブサイト等により広く提供する。その際、若者等による積極的な取組事例の収集及び提供を強化するほか、幅広い世代から食品ロス削減の取組やアイデアを募集し、SNS等も活用して紹介する。	特設ホームページや各種広報媒体を活用し、県内の食品ロス等の削減に関する先進的な取組事例等を一元的に集約し、情報発信することで、食品ロス等の削減に関する意識を啓発します。	先進的な取組や優良事例を収集し、県民、事業者へ情報提供を行うとともに、取組実施にあたっては支援を行います。	優良事例の情報発信	資源循環推進課	「もったいない・いわて3R運動」により、市町村等の3Rに関する取組計画及び結果を公表	循環型地域社会形成推進事業費	「もったいない・いわて3R運動」により、市町村等の3Rに関する取組計画及び結果を公表【継続】
		エシカル消費の啓発とも連動させ、消費の社会へのつながりの意識を喚起する。			エシカル消費	県民生活センター	人や社会、環境、地域に配慮した消費行動として、エシカル消費の普及啓発を実施(新聞への広告掲載等)	消費者行政活性化推進事業費(情報提供、セミナー、出前講座)	エシカル消費の普及啓発と連動させ、消費の社会へのつながりの意識を喚起する。
		食品ロスの削減による環境負荷の算定の成果に係る情報発信を行う。			環境負荷算定				

	施策分野 (仮)	国基本方針における 施策の方向	(参考)富山県食品ロス削減推進計画 における施策の方向	(参考)鳥取県廃棄物処理計画(食品ロス削減推進計画)における施策の方向	キーワード	担当 室課	現状の施策	R3事業名	今後の施策の方向
6	未利用食品を提供するための活動の支援等	関係者相互の連携のための取組 (例:食品関連事業者とフードバンク活動団体とのマッチングや提供される食品の情報共有、フードドライブの推進)を含めた、フードバンク活動の支援を行う。	フードバンク活動やフードドライブ、こども食堂等の実施主体と連携し、事業者等から発生する余剰在庫や納品・販売期限切れなどの食品、家庭で余っている食品を無償又は安価で提供するなど、未利用食品等の有効活用を促進します。	食品提供事業者等とフードバンク活動団体等との間で、食品をマッチングする仕組みを構築し、関係各所が連携をとりながら、フードバンク活動の充実に取り組みます。	フードバンク活動	子ども子育て支援室	「子どもの居場所ネットワークいわて」にコーディネーターを配置し、食品の提供等を行いたい個人・団体等とのマッチングを行うなど、子どもの居場所の開設・運営を支援します。	子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業費	子どもの居場所づくりに取り組む市町村数の拡大のため、引き続き取り組みます。【継続】
						地域福祉課	県及び市が設置する生活困窮者自立相談支援機関において、フードバンク活動を行う団体等と連携し、緊急対応が必要な困窮世帯へ食料品の提供を実施しています。	生活困窮者自立相談支援事業	県及び市が設置する生活困窮者自立相談支援機関において、フードバンク活動を行う団体等と連携し、緊急対応が必要な困窮世帯へ食料品の提供を実施することにより、引き続き未利用食品等の有効活用を図ります。
					フードドライブ活動				
		事業者等によるフードバンク活動団体の取組への広範な支援を推進する。 食品関連事業者等が安心して食品の提供を行えるよう、フードバンク活動団体における食品の取扱い等に関する手引きを周知する。 食品の提供等に伴う責任の在り方について、外国の事例の調査等を行い、検討する。 その他	スマートフォンアプリ等で展開されているフードシェアサービス等の県内での利用普及を進め、食品ロスの発生しにくい社会作りを進めます。	フードバンク活動がより安心、安全なものとなるよう食品の取扱い等に係る手引きを作成し、周知を行います。	フードシェアサービス				
					食品関連事業者のフードバンク支援				
					フードバンク活動等における食品衛生				
					先進事例調査				
7	その他		県庁内の部局横断の「食品ロス削減庁内プロジェクトチーム」会議を開催し、各部局における食品ロス等の削減に関する事業について連絡・調整を図るとともに、国及び市町村等と連携しながら、県としての課題や取組みについて検討を行います。		庁内連携	資源循環推進課	庁内関係部局による「食品ロス削減等関係部局連絡会議」を開催	食品ロス削減推進事業費	庁内関係部局による「食品ロス削減等関係部局連絡会議」を開催【継続】
			食品ロス等の削減に関する「市町村・関係団体実務者会議」を開催し、県、市町村及び関係団体相互の連携を促進します。		市町村との連携				